

令和7年度 第1学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4月	聞くということ	事象や行為、心情を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	すすんで文章を読んで、理解したことに基づいて自分の考えを確かなものにし、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。
	【話す聞く】 お気に入りの一品を紹介する	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	すすんで日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理して伝える内容を検討し、学習課題にそって伝え合おうとしている。
	桜蝶	事象や行為、心情を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	粘り強く二つの文章を読み比べ、場面と描写などを結び付けて内容を解釈し、学習の見通しをもって、考えたことを伝え合おうとしている。
	文法の小窓1 言葉の単位 文法（解説）1 言葉の単位	単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。		積極的に言葉の単位について理解するとともに、見通しをもってその役割を考えようとしている。
5月	自分の脳を知っていますか	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。	粘り強く文章の要旨を把握し、学習課題にそって筆者の考えをまとめようとしている。
	【書く】 資料をもとに紹介文を書く	単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。	「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。	すすんで段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考え、学習課題にそって紹介文を書こうとしている。
	漢字の広場1 漢字の部首	学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字を書き、文や文章の中で使っている。		積極的に漢字を読み、または漢字を書くとともに、今までの学習を生かして文や文章の中で使おうとしている。
6月	言葉の小窓1 日本語の音声 言葉（解説）1 日本語の音声	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。		積極的に音声の働きや仕組みを理解し、学習の見通しをもって日本語の音の特徴について理解を深めようとしている。
	【話す聞く】 構成を考えて話す	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	「話すこと・聞くこと」において、自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。	粘り強く相手の反応を踏まえながら表現を工夫するとともに、学習課題にそって伝えたいことを話そうとしている。
	ベンチ	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	すすんで読書が考えを広げることに役立つことを理解し、学習の見通しをもって考えたことを提案しようとしている。
7月	全ては編集されている／ 写真で「事実」を表現する	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈している。	すすんで情報の扱い方についての理解を深め、学習課題にそって目的に応じて適切に情報を読み取り、伝えたい情報を明確に表現しようとしている。
	漢字の広場2 画数と活字の字体	学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字を書き、文や文章の中で使っている。		積極的に漢字を書くとともに、今までの学習を生かして文や文章の中で使おうとしている。
	【書く】 材料を整理して案内文を書く	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。

令和7年度 第1学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9月	持続可能な未来を創るために ——人の暮らし方を考える／ 「エシカル」に生きよう	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。	粘り強く自分の考えを確かなものにするとともに、今までの学習を生かして本や資料をもとに考えを深めようとしている。
	森には魔法つかいがある	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	「書くこと」において、根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	粘り強く文章の論理の展開や表現の工夫について考え、学習課題にそって文章を読んで考えたことをまとめようとしている。
	文法の小窓2 文の成分 文法（解説）2 文の成分	文の成分の順序や照応など文の構成について理解を深めている。		すすんで文の構成に興味・関心を抱き、文の成分の種類と働きを理解するよう、積極的に文の構成について理解を深めようとしている。
10月	【書く】 根拠を明確にして意見文を書く	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	「書くこと」において、根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	すすんで根拠が明確な文章になるように工夫し、学習課題にそって自分の考えたことを書こうとしている。
	広告の情報を考える	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して、内容を解釈している。	積極的に関係付けなどの情報の整理の仕方について理解を深め、学習の見通しをもって伝えるべきことを整理して書こうとしている。
	昔話と古典	古典には様々な種類の作品があることを知っている。	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	すすんで昔話に関する知識を手がかりに本文を読み、学習課題にそって、新しく知ったことについて話し合いの場で発言しようとしている。
	物語の始まり	音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	積極的に古典の世界に親しむとともに、学習の見通しをもって作品について考えたことを記録しようとしている。
	故事成語	音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	すすんで音読に必要な訓読の仕方を知り、学習の見通しをもって文章を読んで考えたことを伝え合おうとしている。
11月	蜘蛛の糸	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。「	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	すすんで読書が考えを広げることに役立つことを理解し、今までの学習を生かして考えたことを伝えようとしている。
	河童と蛙	比喻、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	すすんで表現の技法を理解するとともに、学習課題にそって、詩を読んで考えたことを伝えようとしている。
	オツベルと象	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。「	「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈している。	粘り強く場面と場面、場面と描写などを結び付けて内容を解釈し、学習課題にそって、作品を読んで考えたことを伝え合おうとしている。
	【書く】 随筆を書く	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。	粘り強く叙述の仕方などを確かめ、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。
12月	言葉の小窓2 日本語の文字 言葉（解説）2 日本語の文字	学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字を書き、文や文章の中で使っている。		積極的に漢字を読み、または漢字を書くとともに、今までの学習を生かして文や文章の中で使おうとしている。
	子どもの権利	事象や行為を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「話すこと・聞くこと」において、自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	粘り強く自分の考えを確かなものにするとともに、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。

令和7年度 第1学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
12月	【話す聞く】 調べた内容を聞く	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方 や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり 質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを 踏まえて、自分の考えをまとめている。	積極的に共通点や相違点を踏まえて考えをまとめ、学習の見 通しをもって、報告を聞いて質問しようとしている。
	漢字の広場3 漢字の音と訓	学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用 漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字を書き、 文や文章の中で使っている。		積極的に漢字を読み、または漢字を書くとともに、今までの 学習を生かして文や文章の中で使おうとしている。
1月	言葉がつながる世界遺産／ 地域から世界へ ——ものづくりで未来を変える——	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理 解している。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づい て、自分の考えを確かなものになっている。	粘り強く理解したことに基づいて考えを確かなものにし、 文章を読んで考えたことを記録しようとしている。
	【書く】 報告文を整える	単語の類別について理解するとともに、指示する語句と接続 する語句の役割について理解を深めている。	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句 の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。	積極的に読み手の立場に立って叙述の仕方などを確かめると ともに、学習課題にそって、文章を推敲しようとしている。
2月	文法の小窓3 単語のいろいろ 文法（解説）3 単語のいろいろ	積極的に読み手の立場に立って叙述の仕方などを確かめると ともに、学習課題にそって、文章を推敲しようとしている。		すすんで単語の類別について理解を深め、今までの学習を生 かして言葉を分けて考えることの大切さを理解しようとして いる。
	発言を結びつけて話し合う	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理 解している。	「話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら 話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。	すすんで互いの発言を結びつけて考えをまとめ、学習の見通 しをもってそれぞれの立場から考えを伝えようとしている。
	漫画で「物語」を表現する	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方 や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 〔21イ〕	「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して 要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりし て、内容を解釈している。	積極的に関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深 め、学習の見通しをもって伝えるべきことを整理して書こう としている。
	熟語の構成	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞 書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中 で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞 書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中 で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。
3月	四季の詩	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞 書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中 で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句 の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果につ いて、根拠を明確にして考えている。	すすんで描写をもとに捉えるとともに、今までの学習を生か して詩を創作しようとしている。
	少年の日の思い出	事象や行為、心情を表す語句の量を増し、話や文章の中で使 うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づい て、自分の考えを確かなものになっている。	粘り強く場面ごとのできごとや語り手などについて捉えると ともに、見通しをもって小説を読んで考えたことを伝えよう としている。
	言葉の小窓3 方言と共通語 言葉（解説）3 方言と共通語	共通語と方言の果たす役割について理解している。		すすんで共通語と方言について調べ、学習の見通しをもって 共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。

令和7年度 第1学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
国語（書写）				
月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4～6月	一 楷書で書こう 1 筆使い－基本点画－ ・基本点画の種類 小学校で学習した楷書の基本点画の筆使いを理解して、確認することができる。	基本点画の筆使いや文字の組み立て方、字形の整え方を的確に捉えている。	基本点画の筆使いや組み立て方が、漢字のどの部分にあてはまるか判断している。	基本点画を把握し、その解決に向けて、意欲的に取り組んでいる。
	一 楷書で書こう 2 筆使いと字形「天地」 小学校で学習した楷書の基本点画の筆使いと字形を理解して書くことができる。	基本点画の筆使いや文字の組み立て方、字形の整え方を的確に捉えている。 基本点画の筆使いや文字の組み立て方を理解して、字形を整えて書いている。	基本点画の筆使いや文字の組み立て方が、漢字のどの部分にあてはまるか判断している。	基本点画を把握し、課題の解決に向け意欲的に取り組んでいる。
	一 楷書で書こう 3 学習を生かして書く－字形、筆順－ 字形の整え方と筆順の原則を理解して書くことができる。 毛筆で学習したことを、硬筆に生かすことができる。	字形の整え方、筆順の原則を理解し、他の文字の筆順も的確に捉えている。 毛筆で学習したことを硬筆にも生かして書いている。	字形の整え方、筆順の原則の重要性を確認し、把握している。	字形の整え方、筆順の重要性を考えて、意欲的に取り組んでいる。
7～9月	二 楷書と仮名を調和させて書こう 1 楷書に調和する仮名「いろは歌」 楷書に調和する仮名の筆使い、字形を理解して書くことができる。 「いろは歌」や五十音表について理解することができる。	楷書に調和する仮名の筆使いを理解し、字形を整えて書くことを把握している。 楷書に調和する仮名の書き方を習得して、字形を整えて書いている。	楷書に調和する仮名の筆使い、字形の特徴について、適切に判断している。	自己の課題を設定し、その解決に向けて、意欲的に取り組んでいる。
	二 楷書と仮名を調和させて書こう 2 学習を生かして書く－配列－ 『竹取物語』 漢字と仮名の大きさや行の中心を理解して書くことができる。	漢字と仮名の大きさや行の中心を理解し、調和よく書くことを把握している。 漢字と仮名の大きさや行の中心を理解して、字形を整えて書いている。	漢字と仮名の大きさや行の中心について、適切に捉えている。	漢字と仮名の大きさや行の中心に気をつけて、意欲的に書こうとしている。
	二 楷書と仮名を調和させて書こう 3 学校生活に生かして書く ・校庭の植物の観察をレポートにまとめる ・お薦めの本の帯やポップを作る ・ポスターを書く（ポスターセッション用） さまざまな形式の基本的な書き方と、文字の大きさや配列を理解して、さまざまな形式に合わせて書くことができる。伝える相手や目的を明確にして、配列や用具を工夫して書くことができる。	さまざまな形式の書き方を理解し、調和よく書くための方法を把握している。 さまざまな形式の書き方を理解し、字形を整えて書いている。 伝える相手や目的を明確にして、配列や用具を把握し、調和よく書くことを理解している。 さまざまな書式に従って、配列や用具を理解して、字形を整えて書いている。	さまざまな形式の書き方を考え、調和よく書くための自己の課題を見つけて、解決方法を考えている。 さまざまな用紙の形や書式を考えて、配列や用具を適切に捉えている。	自己の課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。 日常生活の中で書かれる身近な書式について、形式を整えて書こうとしている。
	三 行書で書いてみよう 1 行書学習のはじめに 残されてきた文字や日常生活の文字から、行書という書体を理解できる。	残されてきた文字や日常生活の文字から、行書という書体をよく理解している。	残されてきた文字や日常生活の文字から、行書という書体を的確に捉えている。	残されてきた文字や日常生活の文字から、行書という書体を意欲的に知ろうとしている。
	三 行書で書いてみよう 2 楷書と行書の違い「和」 楷書と行書の違いから、行書の点画の特徴などを理解できる。	楷書と行書の違いから、行書の点画の特徴をよく理解している。	楷書と行書の特徴の違いから、行書の点画の特徴を的確に捉えている。	楷書と行書の違いを理解し、行書の特徴について知ろうとしている。

令和7年度 第1学年 国語科 年間指導計画・評価規準

月	指導内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
10月～3月	三 行書で書いてみよう 3 行書の筆使い「大」 行書の筆使いを理解して書くことができる。	行書の特徴を知り、行書の筆使いについてよく理解している。 行書の筆使いを理解して書いている。	行書の筆使いについて、自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。	行書の特徴や筆使いについて意欲的に知ろうとしている。
	三 行書で書いてみよう 4 点画の連続と変化1「大洋」 点画の連続と形の変化を理解して書くことができる。	点画の連続と形の変化の筆使いを的確に捉えている。 点画の連続と形の変化の筆使いを理解して、字形を整えて書いている。	点画の連続と形の変化から自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。	行書における学習課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。
	三 行書で書いてみよう 5 点画の連続と変化2「栄光」 点画の連続と形の変化を理解して書くことができる。	点や横画からの連続の筆使いを的確に捉えている。 点や横画からの連続の筆使いを理解して、字形を整えて書いている。	点や横画からの連続の筆使いから自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。	行書における学習課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。
	三 行書で書いてみよう 6 点画の連続と省略「平和」 点画の連続と省略を理解して書くことができる。	点画の連続と省略を的確に捉えている。 点画の連続と省略を理解して、字形を整えて書いている。	点画の連続と省略の筆使いから自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。	行書における学習課題を把握し、その解決に向けて意欲的に取り組んでいる。
	三 行書で書いてみよう 7 学習を生かして書く－行書の特徴－ これまでに学習してきた行書の特徴を理解して硬筆で書くことができる。	これまでに学習してきた行書の特徴を把握し、硬筆で字形を整えて書くことを理解している。 これまでに学習してきた行書の特徴を理解し、硬筆で字形を整えて書いている。	これまでに学習してきた行書の特徴から自己の課題を見つけ、その解決方法を考えている。	これまでに学習してきた行書の特徴を確かめて、硬筆で意欲的に取り組んでいる。
12・1月	書き初めを書く	筆使いや字形、文字の大きさなどを理解して、調和よく書くことを把握している。楷書と仮名の筆使いや字形を理解して、配列を整えて書いている。 行書の特徴や配列についてよく理解している。行書の特徴や行の中心を理解して、字形を整えて配列よく書いている。	紙面に対する楷書と仮名の調和のさせ方を的確に捉えている。 行書の特徴や配列について理解し、調和のさせ方を的確に捉えている。	自己の課題解決に向けて、積極的に取り組んでいる。 自己の課題解決に向けて、意欲的に取り組んでいる。